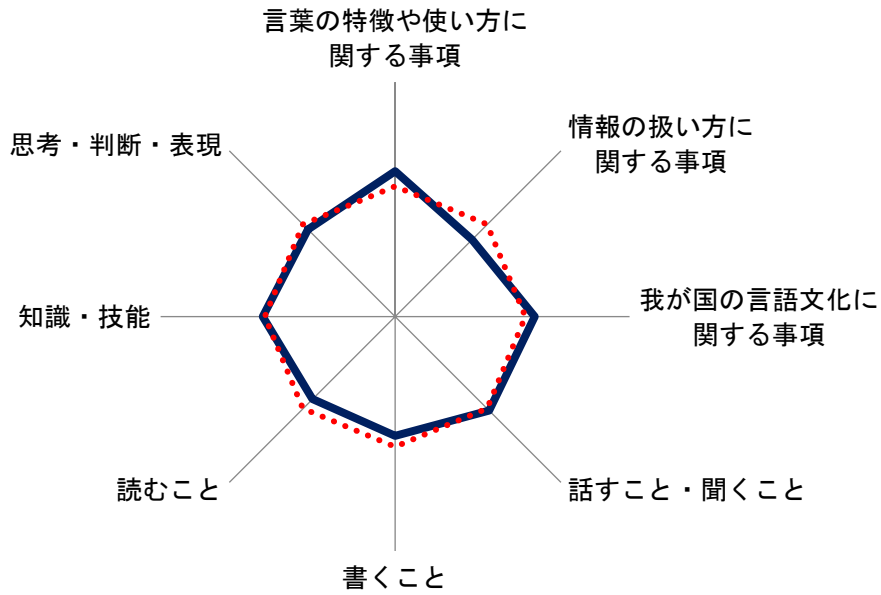


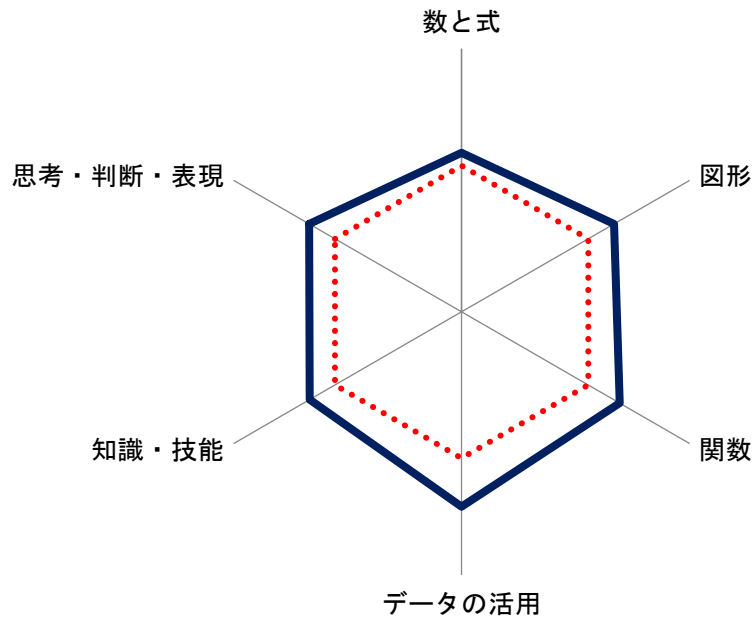
○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

【国語】

— 町平均  
..... 全国平均

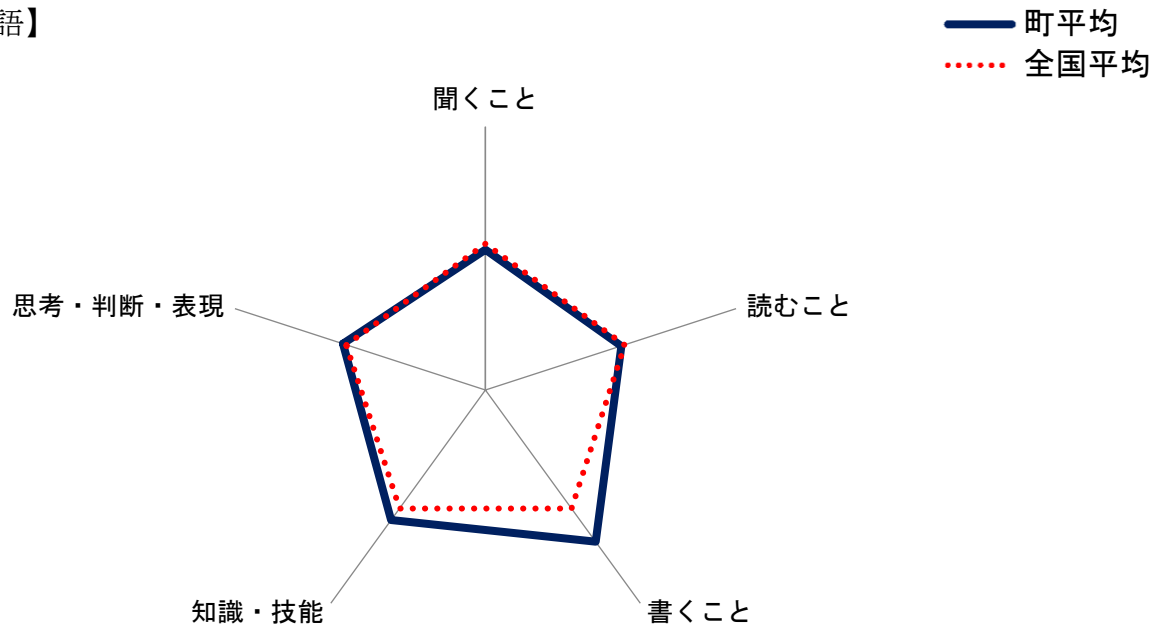


【数学】

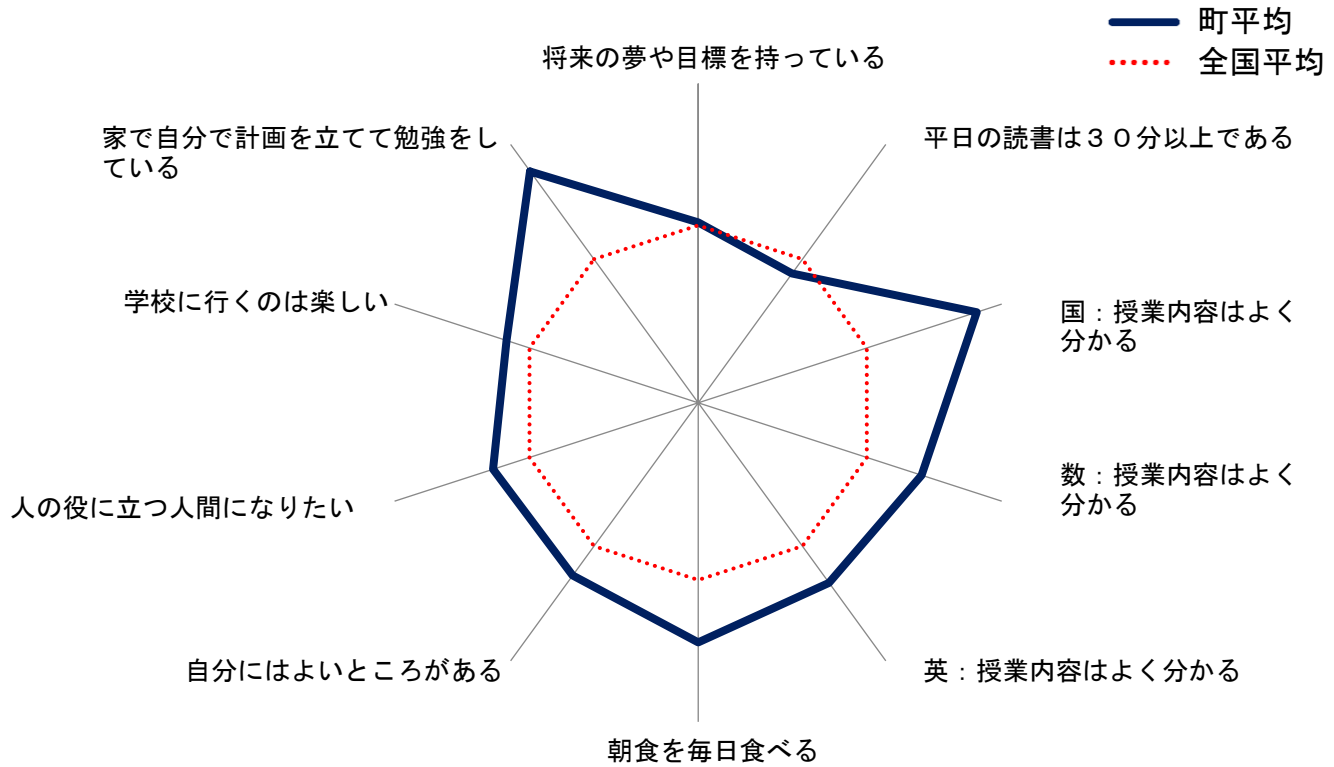


○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

【英語】



○ 生徒質問紙調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、数学の「データの活用」、英語の「書くこと」の項目が全国平均を上回っており、極めて良好な結果である。一方、国語の「情報の扱い方に関する事項」の項目が全国平均を大きく下回っており、基礎的な知識及び技能の定着と読解力に課題が見られる。引き続き、生徒一人一人の実態に応じたきめ細かな指導を継続することで、知識及び技能の定着とその活用を一体的に捉えた学力の育成や読解力の向上が望まれる。

生徒質問紙調査では、取り上げているほとんどの項目が全国平均を大きく上回っており、極めて良好な結果である。特に、前回の調査で全国平均を大きく下回っていた「家で自分で計画を立てて勉強をしている」の項目が全国平均を大きく上回っており、主体的に学習に取り組む生徒の育成に向けた教育活動の成果が見られる。今後も、生徒一人一人を大切にし、主体的に学習に取り組む態度や自己肯定感を高める教育活動を、引き続き推進していくことが望まれる。